

いもち病（葉いもち）情報第3号

平成28年7月15日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

1 葉いもち感染好適条件の出現状況

7月5日、10日、14日に稲武で感染好適日となった以外は、7月14日まで感染好適日となった地点はありません（表）。

2 発生状況

7月上旬の巡回調査（157ほ場）では、11ほ場で葉いもちの発生を認めました（本年発生ほ場率7.0%、前年発生ほ場率5.1%、平年発生ほ場率3.8%、本年発病株率0.2%、前年発病株率0.1%、平年発病株率0.4%）。葉いもちの発生ほ場率はやや高いものの、発病株率は平年並の状況でした。なお、6月末に感染したと考えられる発病株率50%を超えるほ場を西三河地域で認めています。

3 今後の見込み

名古屋地方気象台7月15日午前10時30分発表の週間天気予報によれば、向こう1週間（7月16日～22日）は、前線や湿った空気の影響で雲が広がりやすい見込みです。

中山間部で7月5日、10日頃感染があった場合は、14日の天候の崩れで二次感染による発生の拡大が心配されます。

葉いもちの発生量が平年並のため、早期栽培での穂いもちの発生量は平年並と予想されます。ただし、今後曇雨天が続く場合や常発地等では、穂いもちの発生に注意してください。

表 B L A S T A Mによるいもち病（葉いもち）感染好適日の推定結果
（7月1日～7月14日）

日付	尾 張				西三河		東三河			中山間	
	愛西	名古屋	大府	南知多	豊田	岡崎	蒲郡	伊良湖	豊橋	新城	稲武
7/1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/4	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	4
7/5	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	●
7/6	3	6	—	—	6	—	—	—	—	6	—
7/7	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/9	4	4	3	5	4	5	4	4	4	6	4
7/10	—	—	—	—	②	—	②	—	—	—	●
7/11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/12	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—
7/13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/14	—	—	—	③	6	4	②	③	3	5	●

●：好適条件（湿潤時間が長く気温も適当で、いもち病発生の好適条件が現れた）

④：準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が比較的低く、その平均気温に必要な湿潤時間より短い）

③：準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が15℃～25℃の範囲外）

②：準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が25℃以上）

①：準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が20℃未満）

数値：湿潤時間が10時間未満の場合の湿潤時間数

—：好適条件なし（いもち病発生の好適条件が現れなかった）